



CENTER FOR GENDER RESEARCH AND SOCIAL SCIENCES
GRADUATE SCHOOL OF SOCIAL SCIENCES, HITOTSUBASHI UNIVERSITY

第53回 CGraSS 公開レクチャー・シリーズ

2022年5月13日（金）10:45～12:30

講師：田村 哲樹 さん

民主主義の場としての家族——国家中心的政治像の再検討



近年、「民主主義」が注目を集めるようになっており、その中で民主主義の理念や制度の刷新も試みられている。しかし、その多くは、民主主義を国家・政府に関わるものとして捉えている点で共通している。これに対して本講演では、国家・政府の（しばしば）対極に位置する「家族」を、民主主義の場として捉え直すことを提案したい。もちろん、国家・政府における民主主義と家族における民主主義とは、そこに参加するアクターも制度も異なる。本講演では、それにもかかわらず、両者を民主主義の場として同じものとみることは可能であること、また、その意味について論じたい。

今回のレクチャーはオンライン（zoom）開催です。以下のリンクまたは左のQRコードよりお申込みください。<https://forms.gle/ehMTGqDsxuRMuBML8>

◆講師紹介◆

名古屋大学大学院法学研究科教授。博士（法学）。専門は政治学・政治理論。主な著作に、『ハーバーマスを読む』（共編、ナカニシヤ出版、2020年）、『日常生活と政治』（編著、岩波書店、2019年）、『熟議民主主義の困難』（ナカニシヤ出版、2017年）など。

- 司会：佐藤文香さん（社会学研究科・教授）
- 会場：zoom開催（申し込みフォームにご記入いただいたアドレス宛に講演3日前にリンクを送信いたします。講演3日前を過ぎてもリンクが届かない場合はお手数ですが下記メールアドレスまでお問い合わせください。）
- 主催：一橋大学大学院社会学研究科ジェンダー社会科学研究センター（cgrass@soc.hit-u.ac.jp）